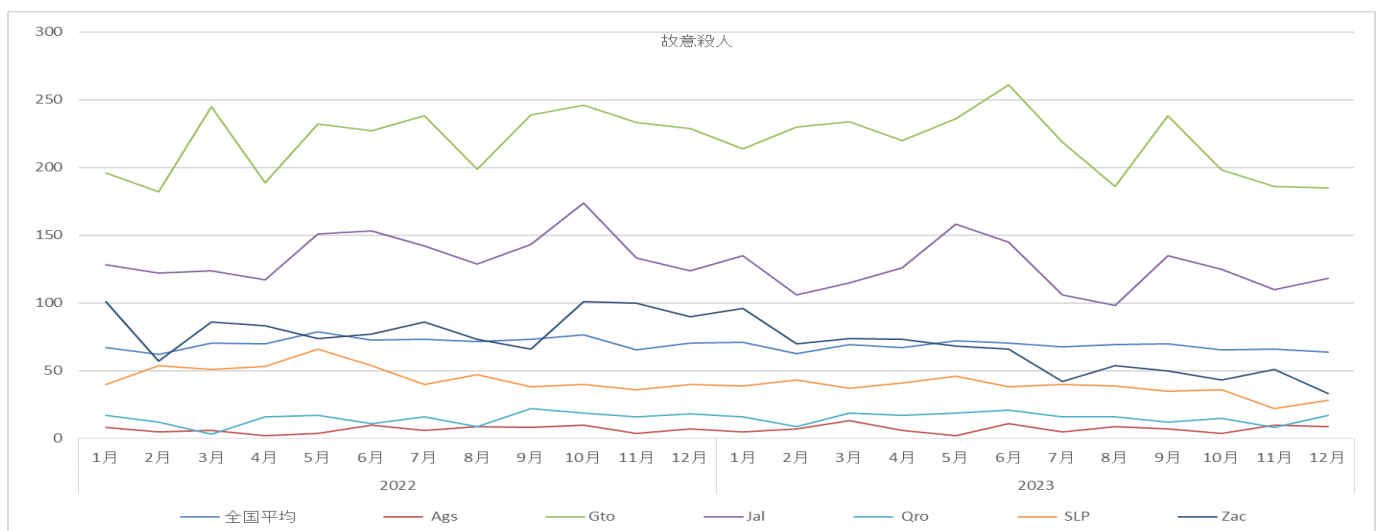
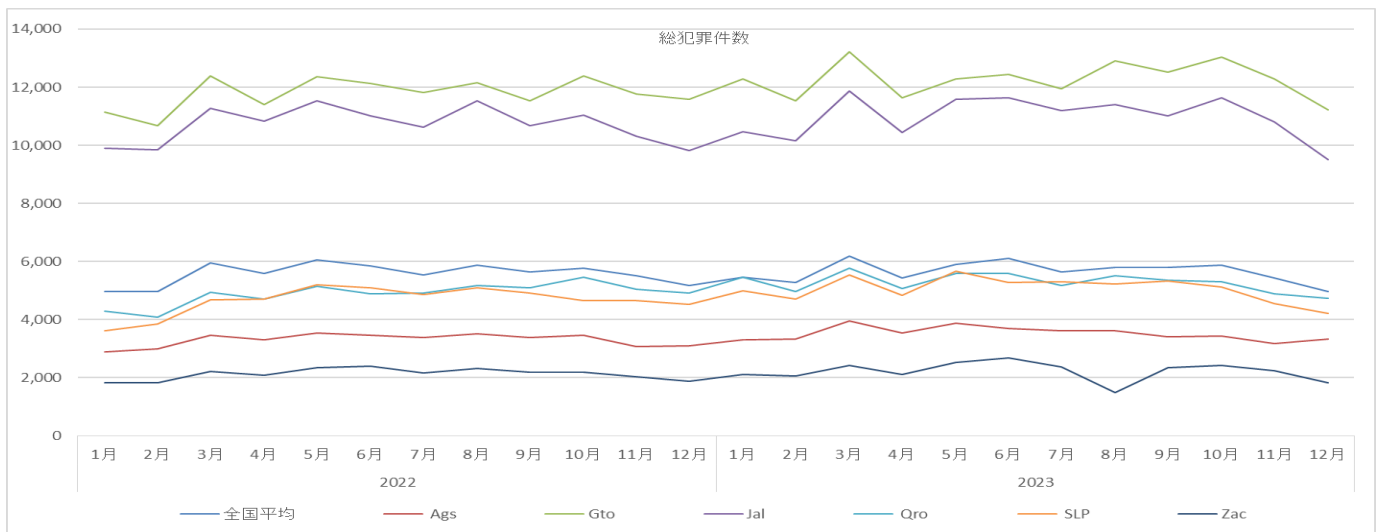
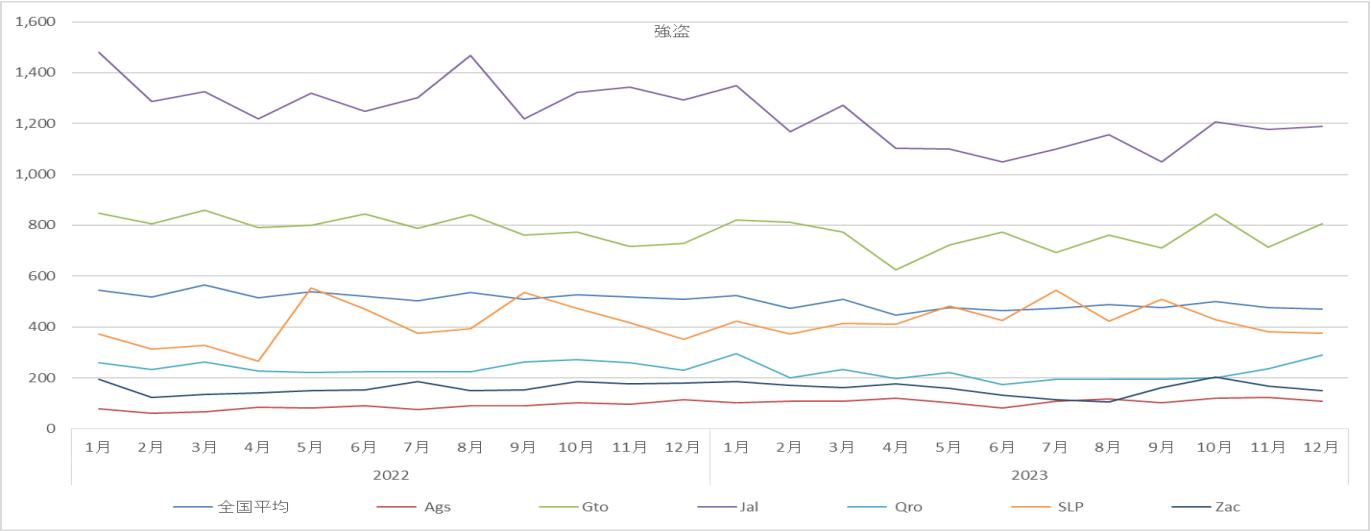


## 1 治安・社会情勢

メキシコ国内では複数のカルテル（麻薬組織）が存在しており、故意殺人の多くはカルテルによる抗争が大きく関係していると言われています。特にグアナファト州は、サンタ・ロサ・デ・リマ・カルテル（CSRL）とハリスコ新世代カルテル（CJNG）との抗争が数年間続いている影響もあり、全国的にも故意殺人が多く発生している州となっております。近年では CSRL は弱体化していると言われておりますが、シナロア・カルテルも本格的に CJNG と抗争を始めたとの情報もありますので抗争はまだ続くと考えられます。一般的には、カルテルの標的は麻薬関係者などの犯罪組織に関わる者や治安当局関係者と言われていますが、カルテル同士の銃撃戦に一般市民が巻き込まれたり、誤認により殺害されるケースや最近では爆弾を使った犯行も見られるため十分注意が必要です。

当館管轄の6州では、サカテカス州も激しい抗争地域となっており凄惨な事件も多く報道されております。隣接しているアグアスカリエンテス州でも、サカテカス州の抗争に関連するような事件や逮捕者も出ており、州境には警察を配備するなど緊張が高まっております。国内でカルテルが活動していない州はなく、複数のカルテルが1つの州内で活動しているのがほとんどで、カルテル同士で協定を結び上手く棲み分けしている州（地域）は故意殺人が少ない傾向にありますが、グアナファト州やサカテカス州のように、何かのきっかけで抗争が始まり、治安が急激に悪化した州もあります。また、一般的に治安が安定していると言われる州においても、カルテルの犯行と思われる犯罪や誘拐事件なども発生しておりますので、治安情報は常に新しい情報を入手するよう心掛けて下さい。





2 管轄地域内における一般犯罪の傾向

(1) グアナファト州

・人口約616万人 犯罪認知総数（10月～12月）36,551件

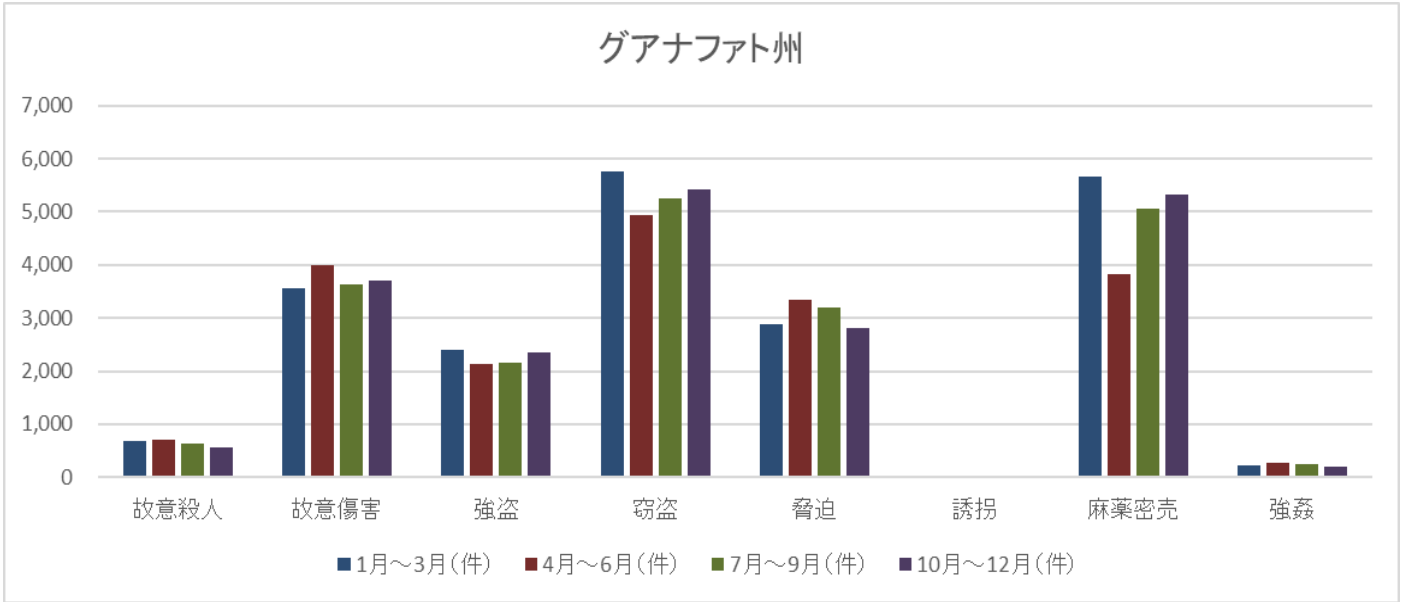
故意殺人の件数は緩やかに減少しておりましたが、2022年に入り再び増加傾向となっていることから、カルテルの抗争が激化していると予想されます。カルテル幹部が逮捕された報復として、治安関係者や一般市民を巻き込んだ銃撃事件や複数の小規模店舗や車両を同時に放火する事件が発生しており、引き続きカルテルによる事件は継続すると考えられます。また、強盗被害も依然として多く発生しており、都市間の移動は時間帯など考慮して運行計画を立てる事も重要ですが、通勤時間帯に車両強盗被害に遭う事件も発生しており、一般的な対策だけでは防ぐことができません。万が一同被害に遭ってしまった場合は、相手を刺激せず命を守るような行動をとって下さい。

・邦人被害（10月～12月）3件（車上狙い被害1件 強盗被害2件）

19時頃、レオン市ホセ・エルナンデス地区より少し先の道路で、マキビシのようなものを踏んでタイヤがパンクした。路肩でタイヤ交換をしていたところ、ボールのような凶器を持った犯人に脅され、現金及び携帯電話を強奪される被害が発生しております。高速道路上に異物（マキビシや石）を置き、意図的に停車させる被害は近年増加しておりますので、可能な限り走行しその場から離れ、停車する場合も周囲をよく確認してから車両の状態を確認するようにして下さい。

午前08時半ごろ、ケタロ州に向かい高速道路を走行していたところ、バンタイプの車両からライフルを向けられ停車するよう指示をされた。犯人は被害者の車両を奪った上、被害者を犯人車両に乗せて一時的に監禁し、同犯行を繰り返す被害が発生しております。本被害は通勤時間帯での犯行で、周囲にも車両が走行している状態で被害に遭っております。犯行手口からも避けることが非常に難しいため、被害に遭遇した場合は犯人の指示に従い行動するようにして下さい。

| GTO | ■主な犯罪 | 1月～3月(件) | 4月～6月(件) | 7月～9月(件) | 10月～12月(件) |
|-----|-------|----------|----------|----------|------------|
|     | 故意殺人  | 678      | 717      | 643      | 569        |
|     | 故意傷害  | 3,558    | 3,996    | 3,628    | 3,713      |
|     | 強盗    | 2,407    | 2,122    | 2,167    | 2,363      |
|     | 窃盗    | 5,755    | 4,948    | 5,250    | 5,412      |
|     | 脅迫    | 2,894    | 3,350    | 3,203    | 2,812      |
|     | 誘拐    | 2        | 2        | 0        | 2          |
|     | 麻薬密売  | 5,658    | 3,834    | 5,055    | 5,329      |
|     | 強姦    | 230      | 264      | 258      | 202        |



(2) アグアスカリエンテス州

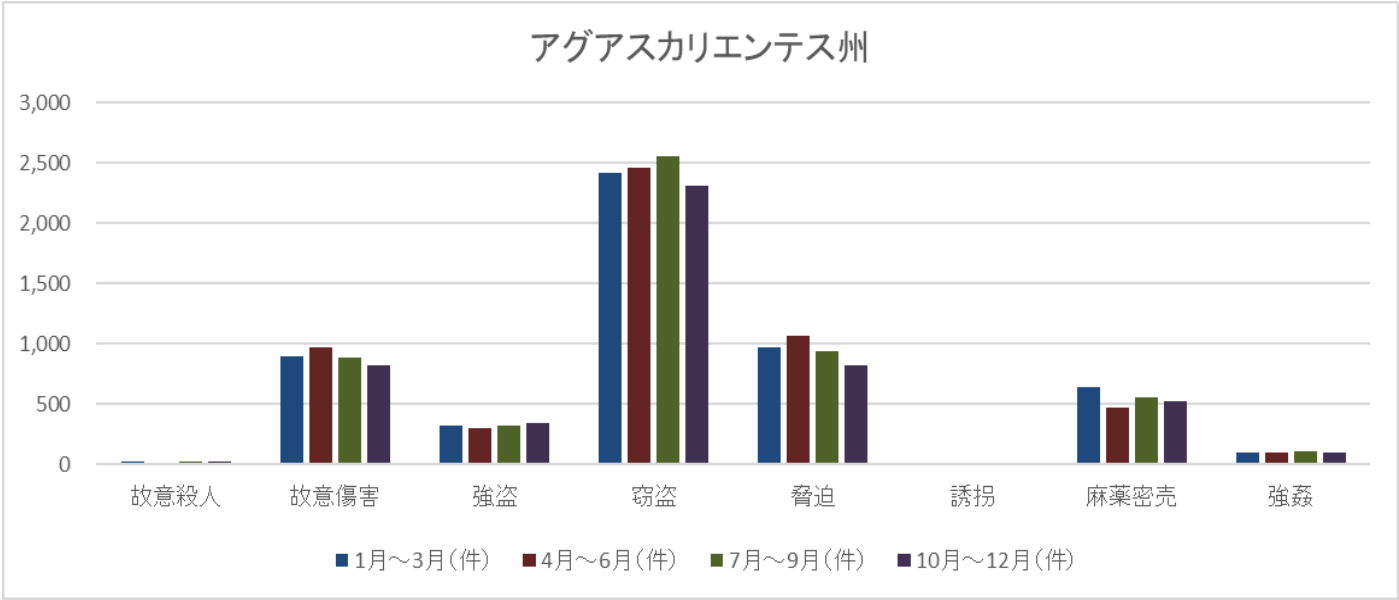
・人口約142万人 犯罪認知総数(10月～12月) 9,952 件

犯罪件数は少ない州ですが、犯罪発生率(人口の割合)では窃盗や強盗の割合が高い州です。犯罪の多くはアグアスカリエンテス市で発生しており、窃盗の中でも特に車上荒らしは邦人被害が多いため、駐車する位置は人目の多いところを意識して選定し、貴重品は絶対に車内に残さないよう徹底してください。

・邦人被害(10月～12月) 0 件

10月～12月の邦人被害報告はありませんでした。

| ■主な犯罪 | 1月～3月(件) | 4月～6月(件) | 7月～9月(件) | 10月～12月(件) |
|-------|----------|----------|----------|------------|
| 故意殺人  | 25       | 19       | 21       | 23         |
| 故意傷害  | 902      | 975      | 890      | 826        |
| 強盗    | 318      | 304      | 326      | 349        |
| 窃盗    | 2,421    | 2,467    | 2,554    | 2,310      |
| 脅迫    | 976      | 1,070    | 936      | 822        |
| 誘拐    | 0        | 0        | 0        | 1          |
| 麻薬密売  | 638      | 468      | 554      | 521        |
| 強姦    | 96       | 100      | 109      | 96         |



### (3) ハリスコ州

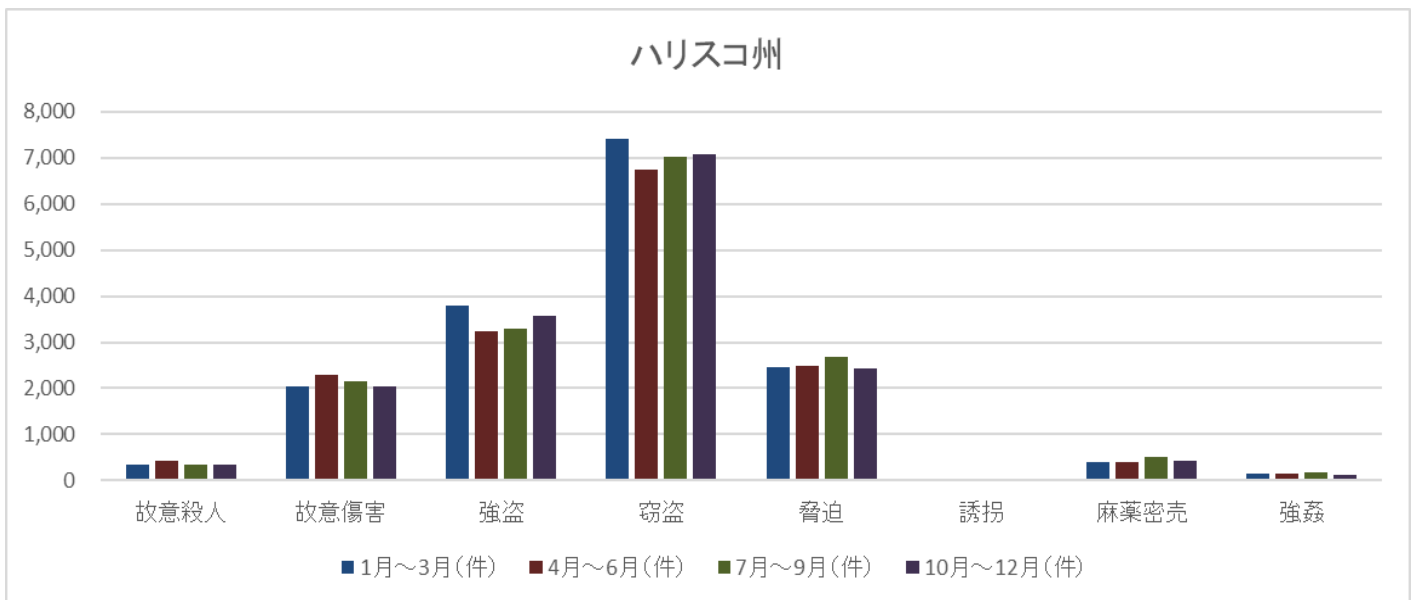
・人口約834万人 犯罪認知総数（10月～12月）31,939件

強盗が非常に多く発生している州です。強盗は邦人被害件数も多い犯罪で、銃器を使用した犯行となっていることから、一歩間違えれば身体へ危害を加えられる可能性も非常に高く注意が必要です。高速道路上でも被害が発生しており、とりわけ早朝や夕方、人通りの少ない道路や店舗の利用は極力避けるなどの対策が必要です。グアダラハラ市はメキシコ第二の都市とも言われておりますが、人が多いところは犯罪も増える傾向があり、旅行者と分かるような格好はターゲットにされるリスクも高くなりますのでご注意ください。

・邦人被害（10月～12月）強盗被害1件

グアダラハラ市デル・スール地区の知人宅前に駐車し、降車しようとした際に、銃を所持した2人組に銃を突き付けられた。犯人は車のキーを要求したが、被害者はキーを渡すことを躊躇したため、被害者の左足に向け発砲し、負傷する被害が発生しております。強盗の多くは銃を使った犯行であるため、被害に遭った際は、犯人を刺激せずに指示に従って行動して下さい。

| ■主な犯罪 | 1月～3月(件) | 4月～6月(件) | 7月～9月(件) | 10月～12月(件) |
|-------|----------|----------|----------|------------|
| 故意殺人  | 352      | 429      | 338      | 353        |
| 故意傷害  | 2,044    | 2,283    | 2,147    | 2,031      |
| 強盗    | 3,795    | 3,249    | 3,306    | 3,571      |
| 窃盗    | 7,415    | 6,729    | 7,011    | 7,074      |
| 脅迫    | 2,460    | 2,478    | 2,689    | 2,436      |
| 誘拐    | 3        | 3        | 3        | 6          |
| 麻薬密売  | 402      | 393      | 499      | 441        |
| 強姦    | 154      | 151      | 169      | 133        |



### (4) ケレタロ州

・人口約236万人 犯罪認知総数（10月～12月）14,931件

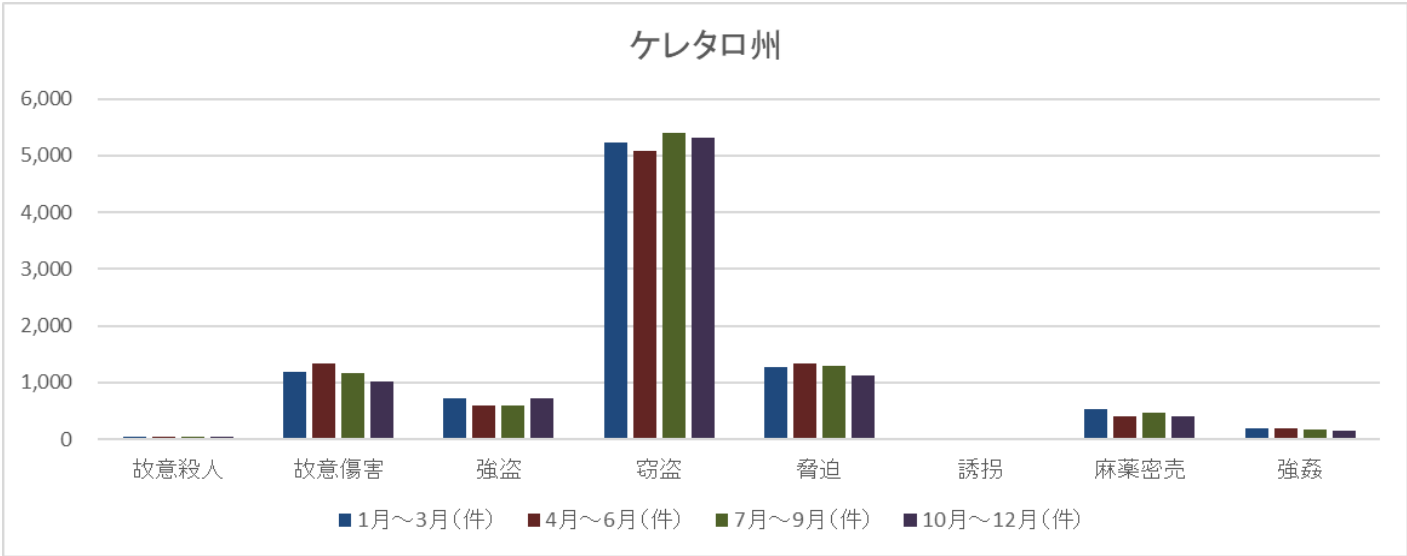
故意殺人の件数は少ないですが、犯罪の多くがケレタロ市で発生しており、強盗・窃盗が多く発生しています。隣接しているグアナフアト州やメキシコ州の治安も悪く、州境での車両強盗被害も目立ちますので注意が必要です。都市間の移動については、高速道路を利用して下さい。

・邦人被害（10月～12月）1件（窃盗被害1件）

14時頃、駐在員と出張者がケレタロ市内のホテルへ向かっている途中で車がパンクしたため、パンク修理をしていたところ、何者かによって車内に置いていた旅券やカバンを窃盗される事件が発生しています。意図

的にタイヤをパンクさせる手口もありますので、万が一タイヤがパンクした際は、できる限り走行してその場を離れるか、停車する場合は周囲の状況を良く確認してから停車（修理）して下さい。

| ■主な犯罪 | 1 月～3 月(件) | 4 月～6 月(件) | 7 月～9 月(件) | 10 月～12 月(件) |
|-------|------------|------------|------------|--------------|
| 故意殺人  | 46         | 53         | 42         | 40           |
| 故意傷害  | 1,182      | 1,330      | 1,159      | 1,026        |
| 強盗    | 729        | 592        | 586        | 727          |
| 窃盗    | 5,235      | 5,075      | 5,407      | 5,323        |
| 脅迫    | 1,262      | 1,343      | 1,292      | 1,119        |
| 誘拐    | 2          | 0          | 7          | 0            |
| 麻薬密売  | 529        | 409        | 463        | 400          |
| 強姦    | 188        | 182        | 160        | 144          |



(5) サンルイスポトシ州

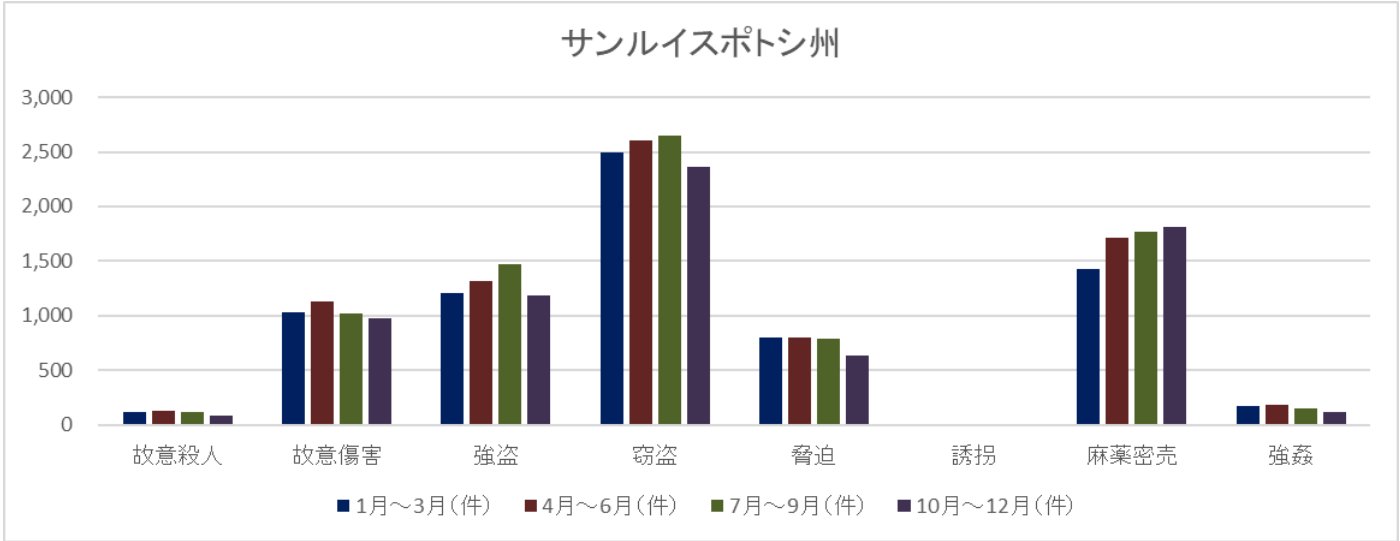
・人口約282万人 犯罪認知総数（10月～12月）13,877件

強盗件数は年々増加傾向となっており、その発生率（人口の割合）も高くなっております。また、麻薬に関連する犯罪も顕著に増加しており治安悪化傾向となっております。今のところ、目立ったカルテルの抗争は見られませんが、州東部では移民を狙ったと思われる誘拐事件も多発しておりますので、十分注意をして下さい。

・邦人被害（10月～12月）0件

10月～12月の邦人被害報告はありませんでした。

| ■主な犯罪 | 1 月～3 月(件) | 4 月～6 月(件) | 7 月～9 月(件) | 10 月～12 月(件) |
|-------|------------|------------|------------|--------------|
| 故意殺人  | 119        | 125        | 114        | 86           |
| 故意傷害  | 1,033      | 1,132      | 1,023      | 973          |
| 強盗    | 1,209      | 1,319      | 1,476      | 1,185        |
| 窃盗    | 2,497      | 2,602      | 2,648      | 2,367        |
| 脅迫    | 800        | 800        | 787        | 632          |
| 誘拐    | 1          | 4          | 1          | 2            |
| 麻薬密売  | 1,424      | 1,708      | 1,771      | 1,812        |
| 強姦    | 171        | 188        | 153        | 121          |



(6) サカテカス州

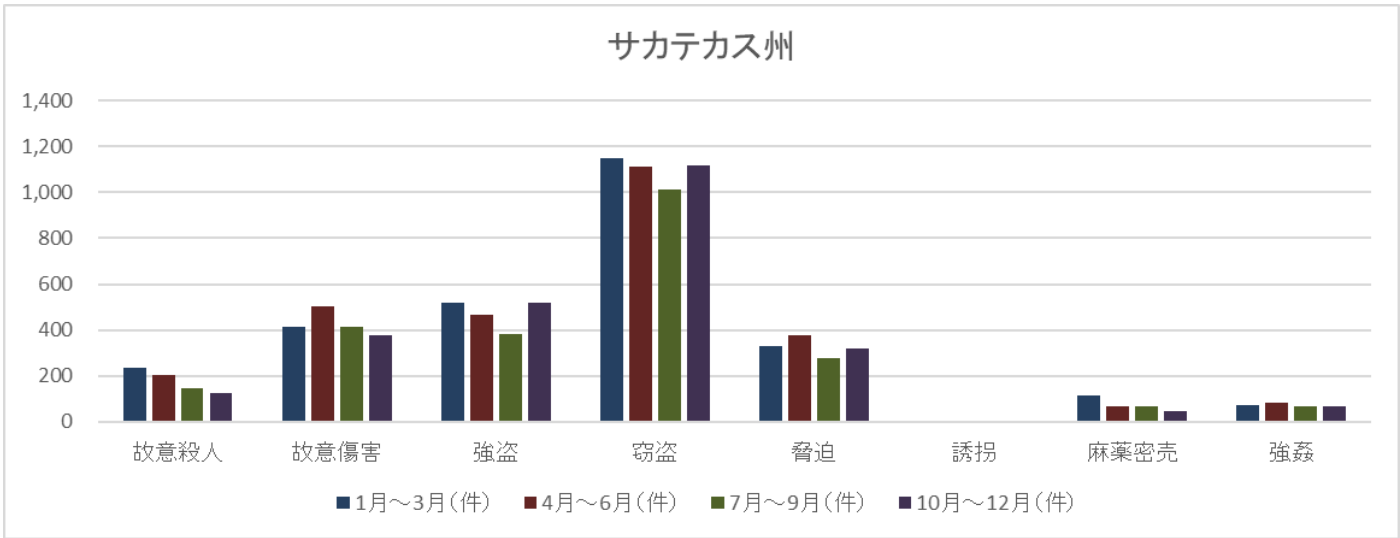
・人口約162万人 犯罪認知総数(10月～12月)6,499件

故意殺人の発生率(人口の割合)は、他の州と比べても非常に高い数値となっています。殺人の多くは麻薬関係者と言われておりますが、サカテカス州では複数の麻薬カルテルが抗争を行っているため、十分注意が必要です。

・邦人被害(10月～12月)0件

10月～12月の邦人被害報告はありませんでした。

| ■主な犯罪 | 1月～3月(件) | 4月～6月(件) | 7月～9月(件) | 10月～12月(件) |
|-------|----------|----------|----------|------------|
| 故意殺人  | 237      | 205      | 146      | 127        |
| 故意傷害  | 416      | 503      | 413      | 377        |
| 強盗    | 519      | 464      | 382      | 521        |
| 窃盗    | 1,147    | 1,114    | 1,011    | 1,118      |
| 脅迫    | 331      | 380      | 277      | 319        |
| 誘拐    | 3        | 1        | 1        | 4          |
| 麻薬密売  | 113      | 68       | 68       | 49         |
| 強姦    | 73       | 84       | 69       | 67         |



### 3 安全に関わる諸問題及び対応策

- (1) メキシコ国内では、麻薬に関係する犯罪組織の抗争が激化しており、これら組織が関与した発砲事件や殺人事件、警察官を直接狙った襲撃事件も発生しています。それら事件に巻き込まれないためにも、夜間の外出やそれら組織関係者が集まるようなバーやクラブ等の出入りについて極力避けるとともに、違法薬物には一切かかわらないことが大切です。また昼夜を問わず一般市民が利用する公共の場所においても、発砲事件に遭遇する可能性は十分に考えられるため、普段から周囲の変化に敏感になれるよう注意して下さい。
- (2) 銃器を利用した強盗も増加しているため、この様な事件に巻き込まれないためにも発出される領事メール等を参考に、行動の制限（犯罪が多発する時間帯の外出制限、事件多発地域への通行を避ける等）を行うことで、被害に遭うリスクを下げるのが重要です。また、銃器を利用した車両強盗事案では、メキシコ人被害者が抵抗したために撃たれる死傷事件が少なからず発生しています。万が一にも事件に遭遇した際は、抵抗せず犯人の指示に従って下さい。
- (3) コンビニエンスストアやレストランの駐車場における車上荒らしが引き続き発生しており、これら店の立地や利用する時間帯に注意するとともに、車両を離れる際は貴重品を放置しないよう注意が必要です。
- (4) バヒオ地区内では空き巣被害や強盗被害が目立ちます。万が一にも空き巣被害を確認した際には、まずは911（警察、消防、救急への緊急通報番号）通報し警察官同行のもと住居内の確認を行って下さい。犯人が住居内に残っていた場合、拳銃等を所持している可能性が非常に高いことから、住居区の警備員の同行があっても必ず警察官の到着を待って下さい。また、強盗被害に遭遇した場合は、絶対に抵抗することなく犯人の要求に従い、まずは自分自身の命を守ることを優先して下さい。

### 4 その他

事件事故に遭った際は必ず911番通報を行うよう心掛けて、犯人の逮捕を希望する場合は、検察局（Fiscalía General）に被害届を提出して下さい。被害届を提出しない場合は、発生した犯罪が事件化されないため、犯罪者が野放しとなります。

同時に管轄する大使館及び総領事館にも被害報告をしていただければ、日本人の皆様へ注意喚起することができるとともに、治安当局に対して事件の再発防止等を当館から訴えることができるためご協力をお願い致します。

### 5 日本人被害の犯罪発生状況

在メキシコ大使館ホームページの「安全情報」に邦人被害一覧を掲載しておりますので、ご参照下さい。

URL: [https://www.mx.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/seguridad\\_anzen.html](https://www.mx.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/seguridad_anzen.html)

以上